

令和6年度第1回地方独立行政法人名護市行政事務機構評価委員会
議事録

日時:令和6年5月2日(木)13:30~15:00
場所:名護市役所庁議室

出席委員等		欠席委員
委員	嘉手苧 健 (委員長) 宮城 弘子 (副委員長) 大城 美樹雄 比嘉 幹和	与那国 かおり
事務局	比嘉 史 (市民課長) 末吉 業立 (市民課窓口係)	

1 次第

(1) 議事

- ① 地方独立行政法人名護市行政事務機構令和6年度年度目標について
- ② その他 (地方独立行政法人名護市行政事務機構理事長候補者の公募について)

2 議事要旨

(1) 議事

- ① 地方独立行政法人名護市行政事務機構令和6年度年度目標について
事務局より、前回会議で指摘があったことを踏まえて修正を加えた年度目標案の説明を行った。
(委員) 年度目標の実際の運用について、列記された目標でやるべきことをすべて横並びではなく、濃淡をつけて実施した方がいいと言う前回の意見が反映されている。やり方は任せる。優先順位をつけて実施することは重要である。
(委員) 市民サービスの更なる向上、待ち時間短縮面については、前文の中に盛り込まれているので、これを毎年度どういう方法をもって目標を達成していくかと言うことでやっていただきたいことをお願いしたい。
(委員) 第2の項目はとても重要で、市民が目に見えて肌で感じるところでアピールする絶好の場である。そこをしっかりと行政のサービスは変わったなと目に見えて感じ評判が良くなると思うので宜しくお願いします。
(委員) 前回にかなり時間をかけて議論した意見がだいぶ反映されていると思う。

(委員長) 地方独立行政法人名護市行政事務機構令和6年度年度目標について、市から出された案のとおりとすることを適当とする旨、当評価委員会の意見としてよろしいか。

(※承認した。)

② その他（地方独立行政法人名護市行政事務機構理事長候補者の公募について）

事務局より理事長候補者の公募要項案の説明を行った。

(委員) 法人立上げ時の理事長の人選であるため、円滑にスタートさせるためには、ある程度条件を絞らざるを得ないのではないか。

(※理事長候補者の公募要項について特に異議なし。)